

花街の歴史とまぢり

第五回 花街空間研究会 報告会



開催日時 | 2017/3/4 [土]
13:00 - 17:00
[開場 12:30]

会場 | 東京大学 本郷キャンパス
工学部14号館141教室
[東京都文京区本郷 7-3-1]

参加費 | 無料 [要申込み]

定員 | 100人

科研費
KAKENHI

主催：花街空間研究会 共催：特定非営利活動法人NPO環境持続建築 問合せ：025-262-7213
本研究報告会は、「伝統文化継承装置としての花街建築および景観の全国的体系化とマネジメント」(平成28年度～平成31年度科研費基盤研究(B)(一般)・課題番号16H04471)の2016年度報告会として開催するものです。

(12:30 開場) 13:00 開会	挨拶 野澤 康 (工学院大学 教授)
13:05	<h2>研究報告</h2> <ul style="list-style-type: none"> ○花街の関連組織 ○花街の景観・建築の変遷 ○花街建築の活用とイベント <p>対象地/新潟・金沢・東京・京都・長崎 等 計9題</p>
15:05 終了	休憩 (20分)
15:25	<h2>パネルディスカッション</h2> <ul style="list-style-type: none"> ・岡副 真吾 (老舗料亭新ばし金田中 主人) ・真希 (赤坂芸妓) ・武藤 清 (NPO環境持続建築 副理事長) ・寺田 弘 (粋なまちづくり倶楽部 前理事長) ・西尾 久美子 (京都女子大学 教授) <p>コーディネーター 岡崎 篤行 (研究会代表・新潟大学 教授)</p>
16:55 終了	挨拶 川原 晋 (首都大学 教授)
17:00 閉会	
12:30	<p>[同時開催]</p> <h2>パネル展示</h2> <p>全国の花街における、まちなみ景観、建築、イベントなどを写真とともに紹介します。</p>
17:30	

花街

花柳界は舞踊などの古典芸能、茶道、華道、衣装、食文化など、日本の伝統文化を包括的に継承する稀有な場です。この花柳界を具現化する都市空間としての花街(かがい)は、茶屋、料亭、置屋などの花街建築や小路・路地で構成されます。花街は情緒あふれる「歴史的景観」を「伝統文化」と併せて未来に継承する空間と言えます。

花街空間研究会

歴史的景観としての花街の価値が、十分明らかにされていないことに危機感を持った全国の研究者等によって、2009年に設立され、現在は約20人が所属しています。今回は、東京をはじめ、新潟、金沢、京都、長崎など全国の花街における建築、都市空間、まちづくりの研究成果を発表し、これからの花街のまちづくりについて考えたいと思います。



後援 特定非営利活動法人全国町並み保存連盟、特定非営利活動法人日本民家再生協会、公益財団法人日本ナショナルトラスト、花街文化研究会、公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部(都市まちづくり委員会)、特定非営利活動法人日本都市計画家協会、都市環境デザイン会議 関東ブロック、特定非営利活動法人都市工会、一般社団法人全日本社寺観光連盟 (予定含む)

申込用紙

参加は FAX(025-262-7213)、またはメールにてお申込みください。
(kagai.kukan@gmail.com)
受付、定員に達した旨を返信致します。返信のない方はお問い合わせください。

お名前 ご本人以外の参加者がある場合は、全員のお名前をお書きください。

ご住所

お電話番号 (FAX)

参加者人数
(ご本人含めて) 名

申込〆切：2017年2月27日(月)

メールでお申込みの場合、上記の内容をすべて本文に明記いただくよう、お願いいたします。